

子機を親機に登録する（増設）

子機を使うには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。

■ テレビドアホンの子機として使うには

ドアホン親機に登録してください。（☎ 14 ページ）

■ 電話機（ファクス）の子機として使うには

電話（ファクス）親機に登録してください。（☎ 15 ページ）

■ テレビドアホンと電話機（ファクス）の両方の子機として使うには

ドアホン親機と電話（ファクス）親機に登録してください。

どちらから登録してもかまいません。（☎ 14、15 ページ）

- 登録した子機の使用をやめるときは、16 ～ 17 ページの減設操作を行ってください。

電話機／ファクスへの増設について

増設できる機種		増設できる台数	増設できる 内線番号	電話機／ファクスに 付属の子機の内線番号
VE-GP03DL VE-GP03UD KX-PW503DL KX-PW503UD	KX-PW513DL KX-PW603DL KX-PW603UD KX-PW603DB	5 台	2, 3, 4, 5, 6	1
VE-GP03DW KX-PW503DW	KX-PW513DW KX-PW603DW	4 台	3, 4, 5, 6	1, 2
VE-GP05DL	VE-GP05DB	3 台	2, 3, 4	1
VE-GP05DW		2 台	3, 4	1, 2

- 増設できる機種は追加になることがあります。（2005 年 7 月現在）

- 電話（ファクス）親機の内線番号は「0」に設定されています。

お知らせ

- 増設した電話機／ファクスによっては、下記のように利用できない機能があります。

機 能 電話機／ファクスの品番	子機 2 台での 3 者通話 （☎ 子機操作編 24 ページ）	ファクス受信 （☎ 子機操作編 40 ページ）	簡単取り次ぎ （☎ 親機の取扱説明書）
VE-GP03DL/DW/UD VE-GP05DL/DW/DB	○	×	×
KX-PW503DL/DW/UD	×	○	○
KX-PW513DL/DW KX-PW603DL/DW/UD/DB	×	○	×

テレビドアホンへの増設について

増設できる機種	増設できる台数	増設できる 室内番号	テレビドアホンに付属の 子機の室内番号
VL-SV104K	4 台	1, 2, 3, 4	—
VL-SW104K	3 台	2, 3, 4	1

- 増設できる機種は追加になることがあります。（2005 年 7 月現在）

- ドアホン親機の室内番号は「0」に設定されています。

子機を親機に登録する（増設）（つづき）

ドアホン親機に登録するとき（増設）

- 子機をドアホン親機に近づけ、ドアホン親機の操作に続けて、約 2 分以内に増設する子機を操作してください。
- VL-SV104K または VL-SW104K 以外のドアホン親機の操作は、テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。



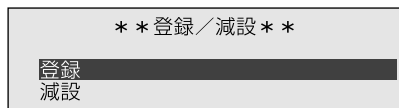
ドアホン親機で登録の準備をする



- 1** 機能設定の画面が出るまで、
明るさ/設定
を約 3 秒間押す



- 2** ボイス
チェンジ を 3 回押す



- 3** 方向キー で [登録] を選ぶ

- 4** D を押し、方向キー で
[子機／カメラ] を選ぶ

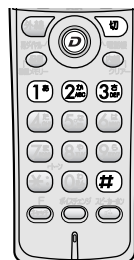


- 5** D を押す

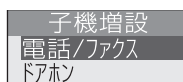
【2 分以内に次の手順へ】



増設する子機で登録の操作をする



- 6** D (機能) を押す

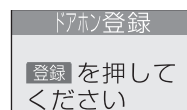


- 右記の表示が出た
ときは、続けて
1 2 3 を押す

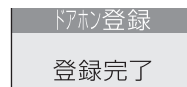


- 7** 方向キー で [ドアホン] を選び、

- D (決定) を押す



- 8** D (登録) を押す



- 9** 終わったら、
ドアホン親機の 切 を押す



- ドアホン親機の操作をまちがえたとき
切 を押し、手順 1 からやり直してください。
- 子機の操作をまちがえたとき
切 を押し、手順 6 からやり直してください。

電話(ファクス)親機に登録するとき(増設)

- 子機を電話親機に近づけ、電話親機の操作に続けて、約 2 分以内に増設する子機を操作してください。
- VE-GP05DL/DW/DB 以外の電話(ファクス)親機の操作は、電話機(ファクス)の取扱説明書をお読みください。
- 登録(増設)できる電話機またはファクス(☎ 13 ページ)が 2 台以上あるとき
 - ➔ 子機は、すべて同じ電話(ファクス)親機に登録してください。別々の電話(ファクス)親機に登録すると、正しく動作しません。



電話親機で登録の準備をする



1 電話親機の電話機コードを抜く

- 登録操作は、電話機コードを抜いた状態で行ってください。
- 「デソキ コードヲ セツガ ケテカ サ」と表示されているときは、**取消** を押して表示を消してください。

2 **機能 修正** を押し、**# 1 2 3** を押す

3 **決定** を押し、**2** を押す

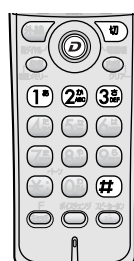
4 増設する内線番号(**2** ~ **4**)を押す

- 2 台目の子機の場合は **2** を押す
- 3 台目の子機の場合は **3** を押す
- 4 台目の子機の場合は **4** を押す

[2 分以内に次の手順へ]



増設する子機で登録の操作をする



5 **D (機能)** を押す

子機増設
電話/ファクス
ドアホン

- 右記の表示が出たときは、続けて **# 1 2 3** を押す

機能

6 **D** で[電話 / ファクス]を選び、

D (決定) を押す

電話/ファクス登録

登録 を押してください

7 **D (登録)** を押す

電話登録完了

8 電話機コードを電話親機の「回線」に接続する

お知らせ

- 電話親機の操作をまちがえたとき
 - 取消** を押し、手順 2 からやり直してください。
- 子機の操作をまちがえたとき
 - 切** を押し、手順 5 からやり直してください。

- 一度登録した子機の内線番号を変更するとき
 - 17 ページの操作で電話(ファクス)親機から今の内線番号を解除したあと、上記の手順 1 から操作を行ってください。

子機を使わなくなったとき（減設）

登録していたドアホン親機や電話（ファクス）親機から、それぞれの登録を解除してください。

■ ドアホン親機と電話（ファクス）親機の両方に登録していた場合

両方の親機で登録を解除してください。

ドアホン親機から登録を解除するとき（減設）

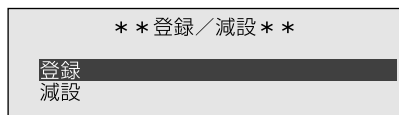
- ドアホン親機に登録した子機の使用をやめるときは、ドアホン親機で操作を行います。
- VL-SV104K または VL-SW104K 以外のドアホン親機の操作は、テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。



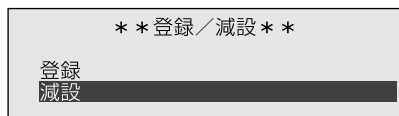
1 機能設定の画面が出るまで、
明るさ/設定
を約 3 秒間押す



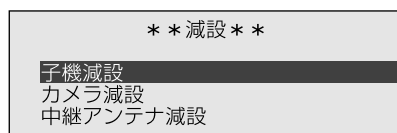
2 ボイス
チェンジ
を 3 回押す



3 で[減設]を選ぶ



4 **D** を押し、 で
[子機減設]を選ぶ



5 **D** を押し、 で
減設する機器を選ぶ

(例：子機 2 を減設する場合)



6 **D** を押す

7 切 を押す

お願い

- 子機をドアホン親機からのみ減設し、「電話専用子機」として使う場合は、誤動作防止のため、減設後に子機の「動作モード」の設定を「電話」に変更してください。（子機操作編 49 ページ）

お願い

- 誤動作防止のため、使わなくなった子機は、減設後に電池パックを外してください。

電話(ファクス)親機から登録を解除するとき(減設)

- 電話(ファクス)親機に登録した子機の使用をやめるときは、電話(ファクス)親機で操作を行います。
- VE-GP05DL/DW/DB 以外の電話(ファクス)親機の操作は、電話機(ファクス)の取扱説明書をお読みください。



1 機能 修正 を押し、
1 2 3 を押す

2 決定 を押し、1 を押す

3 減設する子機の内線番号
(1 ~ 4) を押す

- 登録されている番号のみ表示

4 取消 を押す

必要なとき

子機を使わなくなったとき(減設)

お願い

- 子機を電話(ファクス)親機からのみ減設し、「ドアホン専用子機」として使う場合は、誤動作防止のため、減設後に子機の「動作モード」の設定を「ドアホン」に変更してください。(子機操作編 49 ページ)